10月 令和8年（2026年）石垣市新川児童館だより

〒907-0024
石垣市新川2212-9
TEL 0980-87-7747
FAX 0980-87-7748

【開館時間 10:00～12:00 / 13:00～18:00 】※17:45～お片付け・そうじです。

- ○ 新川児童館は、0～18歳未満のすべての子どもが利用することができます。
- ○ お子さんを預かる施設ではないため、利用時の来館・退館時間（帰る時間等）はご家庭で約束をした上でご利用ください。 ※未就学児は保護者の同伴が必要です。
- ○ 来館の際は必ず水筒を持参してください。ペットボトルや缶はダメです。
- ○ 駐車場が満車の際は、他に停める場所はありません。徒歩か公共交通機関をご利用ください。

9月のおもいで


スイカの苗救出


昆虫観察


風呂上り


竹馬ブーム


ヤクルトさんありがとう！


ボール取ってー


ゴミ拾い


敬老会スタート!!


紙飛行機対決


ゆんたくコーナー

自分のおじいちゃん＆おばあちゃんや、地域のおじいちゃん＆おばあちゃんを呼んで敬老会!!


流行りの野球


ぶんぶんゴマ制作


おやつカレー


ゲートボール


ダンス＆バンド披露

乳幼児親子向け 午前の活動

月 感覚あそび 午前 10:00～12:00	火 にこにこタイム 午前 10:30～11:00	水 のびのびデー 午前 10:00～12:00
木 ママスポ 午前 10:00～12:00	金 ヨガ教室 午前 10:30～11:00	土 運動遊び 午前 10:00～12:00

毎月

★ママカフェ＆ボディケア
児童館で確認してね♪

★リフレッシュエクササイズ
27日(火)10:30～

★保育コンシェルジュ
13日(火) 21日(水) 27日(火) 11:00～

午前中は乳幼児さん向けの活動をしています。特に、「ママカフェ」、「ママスポ」、「ヨガ教室」、「ボディケア」、「リフレッシュエクササイズ」、はママの為の活動です。
お子さんが一緒じゃなくても大歓迎ですよ！
是非リフレッシュしに来てくださいね😊

インスタの「ハイライト」でチェック！

ishigakishi_arakawajidoukan

大切なおしらせ

★新川児童館駐車場が満車の場合は、他に停める場所はありません。
※絶対に空き地や団地内、路上駐車はお止めください。



★緊急時以外は電話をお控えください。「児童館に来てますか？」の電話が多く困っています。
※午後は電話が取れないこともあります。御用のある方は午後 15:00までに連絡お願いします。
緊急時→「行方不明」「こどもが 18 時過ぎても帰ってこない」等 （生死に関わること）
緊急時以外→「習い事に行かせてください」「帰って来てと伝えて」等（生死に関わらないこと）



★児童館はこどもを預かる施設ではないため、利用時の来館・退館時間（帰る時間等）はご家庭で約束をした上でご利用ください。また、こどもの意思を無視し、児童館に置いていく行為もお止めください。
つれて行く時は必ず、「児童館に行きたいのか？」こども達の意思確認と約束事をして来館してください。



★長期休みの平日（月～金）は、「午前中から小学生以上が優先」となります。乳幼児さんは、「乳幼児のお部屋」のみになりますので、ご了承ください。

★新しい年度になりました。利用登録（年度更新）が必要です。利用登録は、ケガや事故・事件などが起きたときに、迅速に保護者と連絡を取る為に必要になります。必ず利用登録をお願いします。

★「なんで体育館使えないんですか？」とよく質問があります。午後の体育館はこども達が相談し合い、自分たちで遊ぶ内容を決めている為、総合体育館のように予約して利用できるわけではありません。予めご了承ください。

館長のひとこと

「人は人に依存しながら生きていく」



ある保護者の方から、「将来、誰の手を借りずとも、一人で生きていけるようになってほしい」というお話を伺いました。親の手を離れたあとも、自分の力で、自分らしく幸せに生きてほしい。そこには、親としての深い願いがあるのだと思います。でも、「一人で生きていける」とは、「誰にも頼らない」ということではありません。今回は依存についてです。

人は、生まれてから死ぬまで、必ず誰かと関わりながら生きていきます。小さい頃は家族に頼り、成長するにつれて、先生、友達、仲間、地域の人、職場の人など、少しずつ頼れる人＝依存対象が増えていきます。

だから私は、「人と関わりながら発達」＆「頼れる人を増やす」＝自立の一つの姿なのだと考えています。
「困ったときに助けてと言える」「分からないときに誰かに聞ける」「誰かに助けてもらい、今度は自分が誰かを助ける」そんな関係を増やしていきたい。しかし、今のこども達の中には、依存対象が「親」や「先生」だけでそのままの子も増えています。そうなると、学校や放課後も苦しくなっていきますよね。こども達には家族だけではなく、外の世界にも安心できる人や場所を見つけてほしいと願います。「友達と遊ぶ」「年上の子に教えてもらう」「年下の子を助ける」「地域のお兄さんやお姉さんと顔見知りになる」そうした経験が、人とのつながりを広げていきます。でもこれを、大人がすべて準備してしまってはいけません。こどもの「やってみたい」を大切にし、自分で考え、挑戦し、失敗し、誰かに助けてもらいながら、また挑戦する。その積み重ねの中でこども自身が人とのつながりを築き、「将来の自立」に向かって歩んでいきます。

我々大人がいなくなったあとも、周りの大切な人を頼り、そして誰かに頼られながら、人とのつながりを大切にして幸せに生きていく。そんなこども達の未来を思い描きながら、今日もこども達と遊びまくりたいと思います😊

